

報告 第11回周作忌の集い

100人を超える関係者が集う

ゆかりの人たちと遠藤文学ファンが一緒になって賑やかに

遠藤文学に感謝したい

今年も遠藤周作命日の9月29日

(土)、港区三田の中国飯店で恒例の周作忌(主催・遠藤周作忌実行委員会)が行われた。生憎の雨模様にもかかわらず、百名を超える人々が集まり、会場に掲げられた遠藤周作の大きな写真

パネル(稲井勲氏、撮影)の前での賑やかな会となった。

昨年の「没後10年・遠藤周作さんへのぶ会」(東京會館)には7百名におよぶ人々が参加したが、今年は会場をこれまでと同じ三田・中国飯店に戻し、午後6時から行われた。遠藤周作夫人・順子さんの挨拶に続き、友人を代表して作家の加賀乙彦さん、評論家・遠山一行さんが挨拶。また、この日から始まった展示会「遠藤周作とポール・エンダー、母なるものへの旅」の主催者を代表して、町田市民文学館館長・守谷信二さんが展示内容の報告をして、歓談となった。

この日集まったのは作家や編者、そして読者や周作クラブ会員、旧劇団樹座のメンバーたち百五名。友人と一緒に初めて参加した読者の女性も、

「遠藤文学によって助けられた。その感謝の気持ちを伝えたくて思い切っ

と語った。

周作忌は、今年で11回目。没後の1年目と10年目は東京會館で行われたが、その他の年には遠藤周作の母校・慶應義塾大学向かいの中国飯店で行われ、常に百名を超える人々が訪れている。主催する遠藤周作忌実行委員会によれば、今後も周作忌は9月29日に必ず行われ、遠藤関連イベントも盛り込む予定なので、多くの読者に参加してほしいという。

(記・加藤宗哉)

■第11回周作忌 全出席者(五十音順)

- 青山ナナ子 石井令子 池田弘孝 石澤良一 磯見辰典 一田佳希 伊藤貴和子 井上万梨恵 井上るみ子 今井真理 今城厚二 岩城玲子 植田真伊 浦野真弓 遠藤順子 大熊晴美 大竹豊彦 大竹東洋子 大橋一恵 大宮京子 岡田厚美 小川恵子 小川仁子 塩津登美子 小野肇美 加賀乙彦 加藤宗哉 金子コウ 兼子盾夫 神谷竜介 神山智子 川戸郁子 川袋妙子 木村勇 木村ひろ子 黒澤政子 栗沢幸子 國生和恵 熊浩輔 桑原真夫 古木謙三 小山朱美 近藤恭弘 金野桃子 坂本悦子 佐藤健一 佐藤朋彦 下村のぶ子 神まゆみ 鈴木由紀子 鈴木優子 鈴木喜信 鈴野朝喜 関英子 高尾直子 高桑恵子 高階江里子 高田幸子 高橋千劍破 高橋恵 高山鉄男 竹田及時 田中捷義 太原正裕 田村香苗 田村百合子 辻あやか 辻友子 辻春代 筒口正子 堂園涼子 遠山一行 遠山慶子 戸田進 中村通子 奈切秀雄 生亀知侑 西川剛紀 西沢貴子 西澤治子 橋本江理名 東真理子 樋口文子 広岡直樹 福澤素子 福嶋等 藤田桂子 堀川由紀子 松本廣行 丸田明利 光武喜代人 南紀洋子 美野晴代 宮辺尚 村上雅至 本谷妙子 森美香子 守谷信二 諸星孝夫 山田和枝 山根道公 吉田豊 涌井美地子 渡邊由里亜 渡井幹子



遺影の下で遠山一行氏(左)と加賀会長。左端は順子夫人。



100人の食欲・大皿はたちまち空っぽ!